



新見公立大学 地域共生推進センター

スチューデントアシスタント

SA



活動紹介

～SA学生主体のまちづくり活動で中山間地域の未来を描く～

新見公立大学は、少子高齢化と人口減少に関わる諸々の課題に直面している
中山間地域にある日本で唯一の保健福祉系の公立大学です。

SAは“学生が自ら考え”イベントの開催やフリーペーパーの発行などの活動を行っています。
活動を通じて、新見を知るとともに、新見の地でしか経験できない学びを得ています。

新見公立大学

新見公立大学は、岡山県の北西部の新見市に立地し、日本の**典型的中山間地域にある唯一の保健福祉系の公立大学**です。

その使命として、中山間地域における地域共生社会の構築に求められる、各学科の役割と多職種連携を実践的に研究・教育しています。

2019年4月より完全4年制に移行し、健康科学部に健康保育学科、看護学科、地域福祉学科を設置し、1学部3学科体制となりました。



地域共生推進センター

地域共生推進センターは、新見市の「大学を活かしたまちづくり」の推進、「新見版地域共生社会」の構築を目指し、**地域連携の司令塔**として2019年に設置されました。学生のボランティア活動の支援や土下座まつりをはじめとする地域行事の振興、市民公開講座などを行っています。

地域共生推進センターSA

地域共生推進センターでは、**地域活動・広報活動の中核を担う学生スタッフ**をセンターの非常勤職員「スチューデント・アシスタント：SA」として採用し、学生が主体となり活動している点が大きな特色です。

SAは、**アルバイト先の少ない中山間地域にあって、有償の学生スタッフとして地域貢献活動に従事すること**を目的として創設された、**全国でも珍しいシステム**です。

1～3年生の各学年20名程度の学生が、3つの部門に分かれて活動を展開しています。



地域共生SAのミッション

中山間地域における、多世代の方々とのコミュニケーションを重視した活動の展開

1部門

地域交流部門
(まちづくりゼミナール)



\Mission/
市内の地域運営組織と連携して地域課題を解決し、にぎわい創出に挑戦！

2部門

駅西サテライト部門



\Mission/
新見駅前のサテライトキャンパスを舞台に多世代交流イベントを企画！

3部門

情報発信・広域連携部門



\Mission/
学生目線で取材・編集し新見市と大学をつなぐフリーペーパーを発行！

地域共生SAの特色

01

全学科から選抜された学生組織

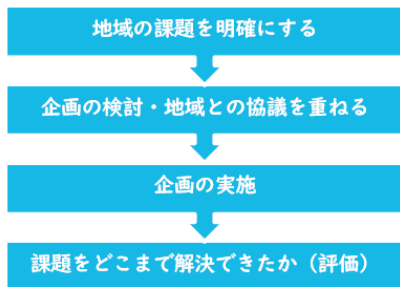
入学時にSAの説明会・見学会を実施し、希望学生に対して**書類選考・面接**を行い、1学年20名程度を採用。3年次まで活動を実施。SA学生は、専門職養成の授業をこなしながら、計画的に活動を実施。



SA全体会議



SA担当教員によるゼミナール



02

社会実践能力の育成

～地域の課題を解決する能力の育成～

プロジェクトマネジメントシートを用いて、課題解決の手順・チームビルディング手法を習得

～コミュニケーション能力の育成～

地域の方々とのワークショップや話し合い、SA部門別会議、リーダー会議、全体会議を通じて、本学学生の強みとしてコミュニケーション能力を育成

活動時間の例→

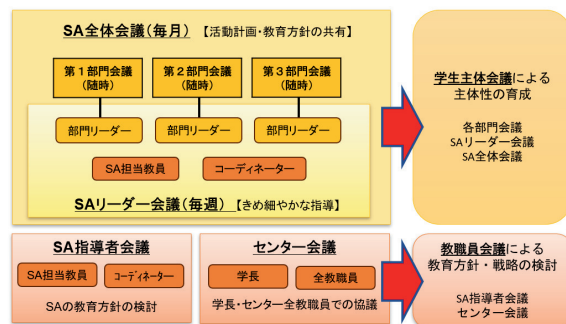
	月	火	水	木	金
1限	授業	授業	授業		授業
2限	授業		授業	授業	授業
3限	授業			授業	授業
4限	授業	授業		授業	授業
5限		授業	企画会議	授業	授業
放課後	地域活動		SA全体会議		

03

学生の主体性を発揮する教育システム

SA担当教員・地域に精通したコーディネーター職員がSA学生の指導を担当。

学生自らが考え、地域へ働きかける“主体性”を発揮させる会議・教育システムを構築。



地域共生SAのあゆみ

2020

- ・第1期SA学生の採用
- ・地域連携を支援するコーディネーターを配置
- ・学生フリーペーパー「なるたき」を創刊

2022

- ・希望者の増加に伴い、選抜制によるSA採用の開始
- ・NiU新見駅西サテライトのオープン
- ・多世代交流イベントの本格化

2024

- ・駅西サテライト公式キャラクター誕生
- ・大学初の学生制作番組「SATV」放映開始

2021

- ・SA担当教員を配置し、SA組織・教育システムを構築
- ・新見市内の地域運営組織との連携事業開始(唐松・下熊谷地区)

2023

- ・新見駅周辺みらいプロジェクト(エアプラットフォーム)への参画
- ～若者に魅力的な駅前空間・川まちづくりの推進～

2025

- ・大学初の商品化「くさまそば粉クッキー」
- ・新見市広報戦略会議への参画

メディア取材

NHK、にいまiチャンネル
山陽新聞、朝日新聞、備北民報
WHOLE EARTH MAGAZINE
フリーペーパー「にいまいる」

外部資金獲得

- ・新見市公募型まちづくり事業
- ・岡山県 おかやま元気！集落研究・交流事業
- ・福武教育文化振興財団公募助成
- ・シップヘルスケア古川教育財団 活動助成金

地域交流部門

まちづくりゼミナール



mission

市内の地域運営組織
と連携して
地域課題を解決し、
にぎわい創出に挑戦！

下熊谷地区

2021年～2022年

福祉サロンを通じた居場所づくり・生きがいづくり

季節にちなんだ工作や体操・ストレッチなど、参加者のニーズに合わせた企画を考案し、人と人が繋がり合える居場所をつくる！



ワークショップ

小地域ケア会議

地域運営組織の立ち上げに向けた、小地域ケア会議に参加し、地域の課題はなにか、どのような取り組みが行われているのかを話し合いました。

地域の皆様がどのような思いを持っていらっしゃるのかを知り、私たち学生にできることはなにか、考えを深めることができました。

〈学生企画のサロン〉



しめ縄作り



体操・ストレッチ

季節にちなんだ工作や年配の方向けの体操・ストレッチを行うサロンを開催しました。下熊谷地区の皆様と、一緒に工作をしたり、話したりして、楽しい時間を共有することができました！



草間地区

2023年～2024年

観光周遊ルートと特産品の開発

草間地区の自然や観光地、特産品の魅力を市外・県外の方々へ発信し、観光客・インバウンドを呼び込み、草間地区にさらなるにぎわいを創出する！

草間地区周遊マップ
「くさまっぶ」の制作



森の芸術祭 晴れの国・岡山
(2024/09/28-11/24)の開催
に合わせて運行！



伯備線観光列車「〇〇のはなし」
での観光アナウンス

県内の留学生を対象に
体験ツアーを実施



イベントへの参加を通じた
地域住民との交流



添乗員として、新見市や
草間地区の自然や観光地などの
魅力を伝えました。様々な
都道府県から来られた乗客の
皆様に魅力を伝え、知っていた
くことができました！



健康科学部地域福祉学科 2年
繁見 祐樹さん

『くさまそば粉クッキー』

草間地区の魅力を発信する一つとして、
特産品を使った商品の開発をしようと試みました。

新見の製菓店 青柳本舗さんのご協力のもと、
2年間試作を重ね、草間地区の特産品である“そば粉”
を使った『くさまそば粉クッキー』を商品化。
2025年2月13日（新見の日）より、新見市内の
複数の店舗で販売を開始しています！

ほんのり甘く、ホロっとした口どけの『くさま
そば粉クッキー』は、小さな子どもから年配の方
まで食べやすいものとなっています！

大学初の商品化！



商品発表会の様子

活動を通して、豊かな自然と食材が
草間地区の大きな魅力であることを実
感することができました。地域の資源
をどのように活用すれば、地域の魅力
を発信することができるのか、日々話
し合いを重ね、考えを深めていきま
した。人や地域との関わりによって、新
しい価値を生み出すことができるとい
う学びを得ることができました。

学生には、草間地区に何度も足を運んで
いただき、草間地区の魅力を伝える
「くさまっぶ」や「そば粉クッキー」の
制作とともに、草間地区に元気と活力を
いただきました。

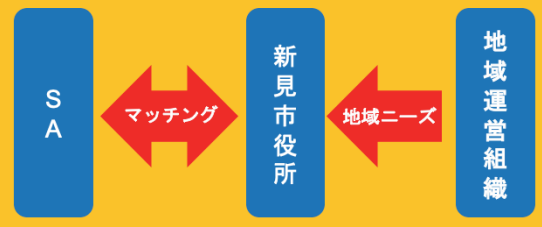
大学生のご活躍もあり、草間カルスト
里山の会は、中四国農政局の地方奨励賞や、
備中県民局・局長表彰を受賞することがで
き、大変嬉しく思っています。

草間カルスト里山の会
西村 和夫さん



地域交流プロジェクトとは…

大学生との連携を希望する地域運営組織と
SA学生を新見市役所がマッチングし、
各地区2年間ずつ活動を実施するプラットフォーム



チューリップまつりを通して子どもたちと交流

チューリップまつりに子ども向けブースを出店することで、
地区内外の子どもや保護者の参加を促し、世代交流の場をつくる。

唐松地区

2021年～2022年



土壌作り

球根掘り



畑作業中



畝作り

そして・・・



唐松チューリップまつり開催

地域の方と楽しく交流することができました！！

保育の専門知識を活かし、
子どもの年齢と発達段階に
応じた遊びを考えて
イベントを行っています！



えがおいっぱい！おさかべの家プロジェクト

刑部地区で住民が集う場所が少ないため、刑部地域振興協議会事務所を
地域交流を行うことができ、気軽に集えるような居場所にする。
新見市の運営組織の中で最多人口の地区にサードプレイスを作って活性化！

刑部地区

2025年～



ジャンボカルタ



もの作り



体操



スイカ割り

学生が1から
企画を考えサロンを
行いました！



居場所作りの話し合い

地域の方々と
意見を深め合うこと
ができました！



日々学んでいる看護・福祉・保育の専門知識を活かしながら、地域の皆様と一緒に「居場所づくり」に取り組んでいます。答えのない「まちづくり」だからこそ、部門のみんなで話し合い、試行錯誤を重ねながら活動を進めています。参加者の方の笑顔や「楽しかった」という声が、私たちの大きな励みです。地域の方も学生も、互いに楽しみ・学び合えるイベントをこれからも作っていきます。

健康科学部看護学科2年

山内 優奈さん

1年間を通して、学生の皆さんがこの場所を拠点に一生懸命活動してくれたことを、とてもありがたく感じています。年配の方だけではなく、その家族も一緒に参加することができ、世代を超えた交流が行われたことが印象に残っています。地域の方々が「元気をもらった」と笑顔になっている姿をみて、学生と活動して本当によかったと思っています。

刑部地域振興協議会

平元 和夫さん



駅西サテライト部門



mission
新見駅前のサテライト
キャンパスを舞台に
多世代交流イベントを企画！

NiU新見駅西サテライトプロジェクト

目的

- ・多くの方にサテライトの存在を認知していただく
- ・新見市の多世代交流の場の創出
- ・サテライトを核とした駅周辺の活性化

..... ❖

2021年9月：プロジェクト始動
2022年4月：サテライトオープン
2023年8月：夏祭り開催
2023年12月：クリスマス会開催
2025年8月：「サテフェス」に改称

..... ❖



ワークショップ(WS)

新見公立大学の学生や地域の方の意見を
参考にしながら、**どのようにサテライトを
活かしていくか**を考える定期開催イベント

サテフェス

学生や地域の方の意見、WSから生まれたアイデアや
発想をもとに、大学祭の盛り上がりを目指し、
多くの地域の方にお越しいただいているイベント



プロジェクトリーダー

健康科学部健康保育学科3年
山回 莉乃さん

2部門主催によるNiU新見駅西サテライトの夏祭りは、
昨年度で3回目の開催となりました。
昨年度からは新たに「サテフェス」という名前で開催し、
新見駅周辺ににぎわいを生み出すことを目標に、
地域の方々と協力しながら準備・運営を行っています。

毎年多くの方に支えられながら続いてきたこのお祭りを通
して、地域とのつながりの大切さを実感してきました。
今後もNiU新見駅西サテライトを拠点に、駅周辺の活性化に
つながるよう、地域の皆さんとの関わりを大切にしながら
活動を続けていきたいです。



私たちは、公立大学生たちが
新見の子どもやお年寄り
と楽しく交流してくれるのを、
少しでも手助けやお役に
立てればと考えています。

地域の方から

新見駅前連合町内会会長
柴田 洋人さん

「健やかな子どもの発達、心の豊かさの向上、高齢者の健康寿命の延伸」を目指す多世代交流の場

NiU新見駅西サテライト（開館時間10:00~21:00）

発達支援センター なごみ



こどもの発達とこころの
相談・カウンセリングを
中心とする子どもや保護者
などへの専門的支援の場

こども交流広場 ひだまり



おもちゃ、絵本があり、
お子様と一緒に遊ぶことが
できる子どもを中心とした
新しい形の多世代交流の場

スタディラウンジ ゆめらう



勉強、休憩、飲食など申請
なしで利用できるカフェの
ような雰囲気の中で「学び」
と「食」を介した交流の場

駅西サテライト
公式キャラクター



にゃっぴー

新見駅周辺みらいプロジェクト

2023年に民間団体・企業・大学・行政が連携し、まちづくりを実行する組織「新見駅周辺みらいプロジェクト」が立ち上がりました。
新見駅周辺では**人口減少や空き家の増加**により、中心市街地としての**活力低下**が課題となっており、賑わいの創出を目的に活動を展開しています。

美術館連携部会



芸術を取り入れたまちづくり活動
新見美術館の企画展とコラボイベントを企画

リバーサイドバー部会



高梁川河川敷を舞台に、美味しいお食事とお酒と
共にゆっくり時間を楽しむイベントを毎年開催

整備構想検討部会



新見駅の自由通路整備と連動し、駅周辺の未来
デザインを考え、よりよい街を目指す会議

マルシェ部会



高梁川の河川敷治いや既存の市内の
イベントと協働したマルシェの実施

これまでの歩み

R4 9月策定	R4 新見駅周辺まちづくり 基本構想案の決定	R4 リバーサイドバー開催 アンケート・人流調査	R5 新見駅周辺みらい プロジェクト組成 通称「にいラボ」	R6 にいラボ未来ビジョン ver1.0発行	R7 整備構想検討部会 シャレットWS開催
------------	------------------------------	--------------------------------	--	------------------------------	-----------------------------



プロジェクトリーダー
健康科学部看護学科3年
佐々木 望羽さん

駅周辺を歩きたくなる・集いたくなる
空間へと再生する「新見駅周辺みらい
プロジェクト」では、私たちも未来に
想像を膨らませてプロジェクトに
貢献していきたいと考えています。



地域の方から
新見駅周辺みらい
プロジェクト会長
杉 光太郎さん

S Aの皆さんの頑張りで
新見駅周辺が楽しくなってきました。
一緒にもっともっと盛り上げて
いきましょう。

学生が考えた新見駅周辺のみらいデザイン

新見公立大学と山口大学の都市デザイン研究室の学生が、
駅周辺の強みと課題を実際に**まち歩き**で見て感じ、考えた提案です。
今後も市民の方と検討を重ね、より良い未来を目指します。

① 駅北側

『おかえりなさい』が似合う駅前に
多様な居場所となることや人の
歩みを優しく包む景観を生み出す
ため、緑が連続する芝生を有効活用
したデザインにこだわりました。



③ 河川敷

「まちと川の間に、誰もが立ち寄れる“縁側”を」
にぎわいの日常化やふれあいを
楽しめる場を目指して、
多面的な河川敷と川沿いの建物
(宿泊・カフェなど)の配置を
検討しています。



② 駅南側

「芸術とまち、まちと芸術をつなぐ5つのライン」

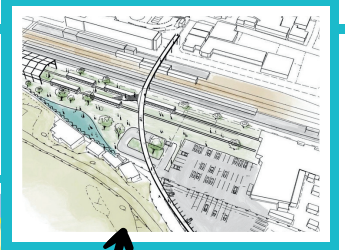
新見の魅力である食と芸術と列車
(SL)を掛け合わせ、既存の3つの
路線に、工房や美術品を展示するArt
Lineと特産品が充実するFoodLineの
2つを新しく加えました。



④ 交流スペース

「チャレンジでつながる場 にいラボ」

新しく何かを始めたい人が
とりあえずやってみることを可能と
するため、移住・定住センターの
併設や屋台、ミニ出店の設置の
仕組みを考えました。



自由通路ができると…
(学生案のデザイン)

情報発信 広域連携部門

mission

学生目線で取材・編集し、新見市民と大学をつなぐフリーペーパーを発行
SNSを使った広報活動で新見市の魅力発信

フリーペーパーなるたき

活動内容

フリーペーパー「なるたき」は新見公立大学や新見市の魅力を学生目線で発信し、大学と地域をつなぐ役割を担っています。学生主体で企画・取材・編集を行い、地域活動や大学の取り組みを発信しています。

なるたきができるまで



プロジェクト目的

2019年に新見出身の学生3名が記念すべき第1号を発行しました。私たちは企画会議から取材、編集作業、入稿まで短い期間の中で記事をより良いものにできるように力を合わせて取り組んでいます。

電子版なるたき

フリーペーパーなるたきを「もっと多くの人に見てもらいたい！」という思いから大学のホームページに掲載を始めました。なるたき作成の裏話や活動風景を詰め込んでいるので是非、大学のホームページからご覧ください。



なになに交流会

活動内容

「なになに交流会」とは、北海道の名寄市立大学との交流会です。「なよろ」と「ににみ」の頭文字に、お互いの大学について「なになに？」と詳しく知りたい気持ちを重ねてこの名前をつけました。リモートやオープンチャットでお互いの大学や地域の特色などを発信しています。

なぜ名寄市立大学？

北海道名寄市は、道北の中核都市ですが、高齢化や人口減少が進んでおり、新見市と類似しています。さらに両大学は保健福祉系大学であり規模や学科構成が類似していることから学術交流協定が結ばれました。そして学生、教員同士の交流を深めるため「なになに交流会」が始まりました。

オープンチャットではこのような季節の写真をお互いに共有しています

LINKtopos

LINKtoposとは

LINKtoposとは地域活動を行う公立大学生が集う全国大会の愛称です。LINKtoposが生まれたのは2011年の東日本大震災の際、全国の大学生のボランティア活動がきっかけでした。そこから学生たちはネットワークを立ち上げ全国の公立大学の学生たちが集まり、今では学生や大学、そして地域にもインパクトを与えるようになりました。

LINKtopos2025 in 長野に参加しました！

9月にLINKtoposが長野県立大学で開催されました。3日間行われ、様々なワークショップを通してそれぞれ地域の魅力の発信方法について学びました。

他大学の地域の活動を知るとともに私たちの活動を振り返る良い機会になりました。また全国の大学生と交流する中で新たな視点や価値観に触れ、大きな学びに繋がりました。

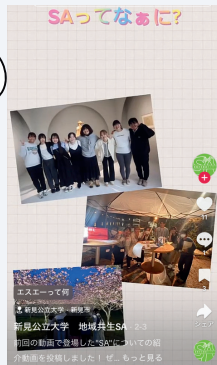
SNS

SAの活動は、SNSでチェック！

TikTokでは、イベント情報や「なるたき」発行など、最新ニュースをいち早くお届け
Instagramでは、写真とともに、活動の様子を詳しく報告
どちらも随時更新中です！ぜひフォローお願いします



TikTokを始めました！



SAの紹介動画です

イベントの活動報告です!!



街歩きマップも発信中！

SATV

SATVは、SAが吉備ケーブルテレビ様のご協力により制作している番組です。紙面ではお伝え出来ない新見の魅力を映像で皆さんにお届けします！取り上げる内容から台本まで学生で考え、吉備ケーブルテレビ様の撮影・編集により作成しています！



東京研修

9月に東京都立大学のボランティア団体の方々との交流会に行ってきました！お互いの取り組みについて発表し、ボランティアとビジネスに関するディスカッションを行いました。

交流会の中では、私たちSAの活動との違いを多く知ることができ、とても実りある会となりました。話し合いの中で得た知見を、今後のSA活動にも生かし、SAをより活発にしていきたいです！



～SAの

地域交流部門 まちづくりゼミナール



2021～2022
下熊谷福祉サロン運営



新見公立大学初の商品化！
学生が考案しました

収録の一部は草間地区の
まちづくり活動に活用されます

2023～2024 草間
そば粉クッキー商品化



2021～
唐松チューリップ祭り



2023 新見駅周辺
マスキングアートイベント

駅西サテライト部門



2021
駅西サテライトPROJECT
ワークショップ



2023
映画イベント



2022
駅西サテライトオープン
トライアルイベント



2024
NiU新見駅西サテライト
公式キャラクター
「にゃっぴー」誕生

情報発信・ 広域連携部門



2020
なるたき 創刊号



2022～
なにに交流会



2021
SAとして初のなるたき発行



2022～
オープンキャンパスにて
高校生へSA活動紹介

歩み～!!



2023～2024 草間くさまっぷ、レシピ集発行



2025～えがおいっぱいおさかべの家プロジェクト



2023～新見駅周辺みらいプロジェクト



毎年4月
新入生へのSA紹介・
駅西サテライト見学会



2023～
夏祭り・サテフェス



2023～
クリスマス会・サテフェス



LINKtoPos
(全国公立大学学生大会)
にてポスター発表



SA研修旅行
in東京



2024～
SATV・番組制作



2025～
TikTokへの投稿



毎年1月
SA修了式
(3年生後期で修了)

岡山県新見市にはたくさんの魅力が！！



ピオーネ



満奇洞



親子孫水車



千屋牛



新見市はここ！



羅生門

特産品はどれも
絶品です！



幻想的な風景
が魅力的で
す！



SAは人口減少に直面する新見市をフィールドに、“学生の主体性”を重視しながら、日々地域と向き合い活動を展開しています。SA活動を支えるスタッフ体制や、多世代とのコミュニケーションに重きをおいた数多くのプロジェクトは、全国公立大学学生大会でも高い評価を得ています。

担当教員より



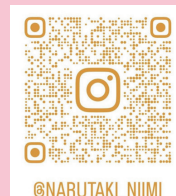
フリーペーパー「なるたき」だけでなく、Instagram、SATV、TikTokなどSNSにも力を入れて頑張っています。新見の魅力をたくさん発信しているので、是非ご覧ください！

最新情報はQRコードで
チェック！！



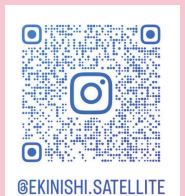
駅西サテライト公式キャラクター
にゃっぴー

SA公式Instagram



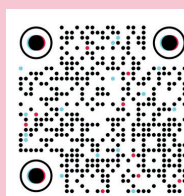
@NARUTAKI_NIIMI

Instagram
駅西サテライト



@EKNISHI.SATELLITE

TikTok



@narutaki_niimi
新見公立大学 地域共生SA

第1回
SATV



<問い合わせ>

新見公立大学新見駅西サテライト（担当教員：長宗武司）

住所：〒718-0017 岡山県新見市西方463-11

☎：0867-72-0610

：chiikikyousei@niimi-u.ac.jp